

# 理想の鏡

その鏡に何を見るか

116-298 高橋明莉

## 理想の観点

- ★授業、日本史を教えること
- ★他の先生との関わり方
- ★生徒と日々接すること
- ★自身の人物像

# 授業、日本史を教えること

- 教える事柄をよく理解しておく
- 常に学び続ける
- 現地に赴く
- 臨機応変に対応する
- 生徒の立場に立った授業
- クラスに合った指導
- ユーモアを交える

## 他の先生との関わり方

- 教師同士連携
- 連携するために相手のことをよく知ろうとする
- お互いに相談に乗り合うことの出来る人間関係

## 生徒と日々接すること

- 相手を心から想い、愛する
- 一人ひとりを理解しようとする
- 個人の必要に気付く
- 一人ひとりを尊重し良いところに目を向ける
- 真摯に向き合い、信頼する
- 彼らの立場に立って考える
- どのような時も良い模範を示す

## 自身の人物像

- 試練に遭った時に怯まず諦めず努力し続け、最後まで耐え忍ぶ
- 狭い枠に捉われず、広い視野を持つ
- 積極的な行動やコミュニケーション
- 相手のことをよく考えてから言葉を発する
- 理解しようとする心
- 人の過去ではなく、これから先の可能性を見る
- 高慢にならず、謙遜である

# 五大ポイント

- 愛する
- 謙遜
- 努力し続け、最後まで耐え忍ぶ
- 可能性を見る
- 良い模範となる